



三 杉 川

令和6年度 10月1日号 校長 江田 慶久

天高く おのでらっ子 伸びる秋

いよいよ10月がスタート。今年度の後半戦が始まりました。観測史上「もっとも酷」といえた残暑にも負けず、おのでらっ子たち、よくぞ、9月を乗り越えました！

9月の行事紹介を中心に今月号をお届けします。

<表現活動交流会> 芸術の秋(♡▽♡)/

9/11(水) 國學院大學栃木短期大学人間教育学科子ども教育フィールドの学生23名が、各学年に分かれ、今年度の第1回目の表現活動交流会が下記のように行われました。*活動のようすは、ホームページをご覧ください。(2回目は、1/24実施予定です。)

1. ねらい

大学生と小学生が音楽での交流を図ることで、コミュニケーション力の育成を図り、体と楽器を使った表現の楽しさを味わわせる。



2. 活動内容

- <1年生> いろんな音を見つけよう
—楽器の音でよびかけこしよう—
- <2年生> はくにのって、ことばのリズムであそぼう
- <3年生> めがせ楽器名人！
—けんばんハーモニカで演奏しよう—
「Bling-Bang-Bang-Born」
- <4年生> 日本の楽器を訪ねて「箏の魅力」
—琴で「さくらさくら」にチャレンジしよう—
- <5年生> トーンチャイムで音楽づくりをしよう
- <6年生> 思いや意図を大切にしながら、みんなで表現を工夫しよう 合唱「翼をください」

3. ふれあい給食、共遊

4. 発表会

- ☆おのでらっ子の演奏 お見事！
- ☆おのでらっ子の鑑賞態度 お見事！
- ☆学生の指導力 お見事！ 次回が楽しみ♪

<あいさつ強調週間 9/9~9/13>

2学期のあいさつ強調週間が、以下の要領で実施されました。

1. ねらい

- ①岩舟ブロック小中一貫教育への取り組みの一つである「あいさつ運動」を実施し、進んで明るいあいさつをしようとする意識の向上と定着を図る。
- ②あいさつを通して、礼儀を身につけるとともに、豊かな人間関係を構築できるようにする。
- ③保護者からの一言をもらうことで、児童のあいさつへの意欲向上と保護者への啓発を図る。

2. 岩舟地区統一目標

- ①低学年…大きな声であいさつをする。
- ②中学年…廊下ですれ違う人に、自分から大きな声であいさつをする。
- ③高学年…廊下ですれ違う人に、会釈をしてあいさつをする。



3. 振り返り

岩舟地区小中学校統一の「あいさつカード」を活用し、自己評価をする。



4. 学校評価

11月の「学校評価」では、次のような文面でアンケートをとっています。(昨年度の文面)

- ①児童用 「進んで明るいあいさつをしている。」
- ②保護者用 「お子さんは、あいさつがよくできる。」
- ③職員・学校関係者(学校運営協議員)用
「学校は、あいさつ運動を推進し、明るいあいさつができるようにしている。」

◎おのでらっ子の皆さん、低・中・高学年の目標をもう一度確認し、ぜひ、自分にA評価をつけることができるように、毎日のあいさつをがんばりましょう。

もちろん、評価のためのあいさつではないので、お互いに明るく楽しい気持ちで学校生活が送れるように、さわやかで気持ちの良いあいさつを交わしていきましょう！ おうちでもね！(♡▽♡)/



朝から暑い日が続きましたが、あいさつ運動ががんばりました。

<避難訓練> 9/1 防災の日 9/9 救急の日

大雨による土砂崩れを想定して、9/18 に避難訓練を実施しました。★雨がやんでいる。★三杉川が決壊していない。★学校の坂道に異常がない。など、限定された条件設定が必要になりましたが、児童は、担任の誘導のもと、①静かに校庭中央付近に整列・人員点呼 ②速やかに、坂を下りて持久走大会のコース方面に避難 という動きを確認しました。みんな真剣に取り組むことができました。

私からは、次のことを伝えました。

- ① もし、実際に大雨が降り続いているような状況であれば「臨時休校」になっている。
- ② (どんな天災でも) 学校でいちばん安心な場所は、**ここ! =校庭中央付近**
だから、トイレ等、ひとりだけでいた時に何か起きてしまったら、とにかく、ここ! ここに来れば、みんないるから!
- ③ 避難するときに思い出してほしいことは、帽子(頭を守る)、くつ・うわばき(足を守る)、合言葉「お・か・し・も・ち」そして、「何も落ちてこない」「何も倒れてこない」「何も移動してこない」の「3ない」をポイントにして避難しましょう。

<9/20 稲刈り体験> 実りの秋(♡▽♡)/

小久保茂雄様のご指導のもと、5年生が稲刈り体験をしました。今年は「令和の米騒動」と言われるくらい、いろいろありましたが、実際に稲をつかんで稲刈り鎌を引いてみて、農家の苦労や難しさを実感することができたのではないのでしょうか。収穫の喜び、稲の生命力、生産者の努力等々、これを機会にいろいろ考えてみたいものですね。それにしても稲刈り鎌をのこぎりのようにギーゴギーしている子が多く、びっくりしたような、ほっこりしたような…(;´▽´) (活動のようすは、HPをご覧ください。)



<9/25 研究授業> 学習の秋(♡▽♡)/

3年生の社会科の研究授業が、以下のとおり行われました。 単元「はたらく人とわたしたちの暮らし」より

1. 題目 「店の人は、どんなくふうをしているの」
2. 目標 自分のふるさとはどんな店があり、消費者のためにどんな工夫をしているかを考え、表現することができる。
3. 授業のようす 「で・と・に学習」(♡▽♡)/

今回は、すでに学習したスーパーマーケットの工夫と対比させながら、個人経営のお店の工夫に着目して意見を交わしました。3年生は、まずは、自分^で考え、そして、友達^と意見を出し合い、インタビュー動画^に、経営者の工夫や思いを見出していました。意見を発表するときの態度も大変立派でした。指名される前の挙手の仕方にさえ、一人ひとりの「自信」を感じました。今年度の学校課題にも十分に迫れたと思います。

【学校課題】自分の思いや考えを表現する力を養う指導の工夫
～ふるさとのよさを発信できる児童の育成をめざして～

今年度もよろしくお願ひします!

<地域資源物回収>

R4/11/12	益金合計	99,165 円
アルミ缶	400 kg	44,000 円
新聞	3,340 kg	23,380 円
雑誌	1,900 kg	9,500 円
段ボール	1,570 kg	10,990 円
エコキャップ	150 kg	1,500 円
牛乳パック	130 kg	780 円

R5/11/11	益金合計	137,060 円
アルミ缶	510 kg	66,300 円
新聞	3,560 kg	28,480 円
雑誌	2,140 kg	10,700 円
段ボール	2,090 kg	16,720 円
エコキャップ	120 kg	1,200 円
牛乳パック	150 kg	1,200 円

◎益金の使途(R6、1学期まで)

式典看板(ステージ看板、立て看板)

グローブ、ボール、国旗、保存水

黒板消しクリーナー、トランシーバー

に、使わせていただきました。

今年度の地域資源物回収は、11月9日(土)に予定されています。今年度も、ご協力のほどよろしくお願ひします。

なお、益金の使途につきましては、今後も、おのぞりつ子のために有効に使わせていただきます。

また、その一方で、今後、開催が予想される「記念事業」の資金として、一部、貯金していくことも検討しています。

<江田コラム>

■おのぞりつ子のみなさん、夏休みの宿題がんばりましたね! みなさんの作文や習字、ポスターなど、力作ぞろいの応募作品、じっくり見させてもらいました。えらい!!

■3年生の社会科の授業を参観して

今回の授業の直接のねらいとは異なりますが、小野寺生まれ、小野寺育ちとして思い出したことがあります。

それは…、私が小学生の頃、小野寺小学区内には、お店(アイスやお菓子)が少なくとも14軒はありました。北小と実家の間にも、5軒ありました。小学校から帰宅すると、一目散に、50円玉にぎって、アイスや駄菓子を買に行きました。なつかしい思い出です。おのぞりつ子のみなさんも、おうちの人に聞いてみてください(♡▽♡)/

■10月17日は、五穀豊穡を神様に感謝する秋祭り(神嘗祭)です。かつては9月17日でしたが、この時期では稲穂の生育が不十分であるため、明治12年より、月遅れの10月17日に実施されているそうです。

でも! 今年のような気候では、9月上旬でも、十分に稲は実り、稲刈りが終わってしまうくらいの勢いですね。まさか、今後、秋祭りが9月17日に戻されることはないと思いますが(;´_`A いずれにしても、実りの秋に感謝!